

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【公開番号】特開2018-155752(P2018-155752A)

【公開日】平成30年10月4日(2018.10.4)

【年通号数】公開・登録公報2018-038

【出願番号】特願2018-46822(P2018-46822)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/574 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/574 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月12日(2021.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象の血液試料、組織液試料または検査試料中のP D - L 1<sup>+</sup>循環腫瘍細胞を検出することを含む、消化管がんまたは頭頸部扁平上皮細胞がんの対象において再発性または転移性がんを発症する危険性を有する対象であるかを判定するための、インビトロの方法であって、ここで、一以上のP D - L 1<sup>+</sup>循環腫瘍細胞の存在は、該対象が再発性または転移性がんを発症する危険性を有することを示し、該血液試料、該組織液試料または該検査試料は、該消化管がんまたは頭頸部扁平上皮細胞がんの治療前、または治癒的切除手術中の該対象に由来する、方法。

【請求項2】

該がんが消化管がんである、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

該消化管がんが大腸がんである、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

該血液試料が腸間膜静脈血試料である、請求項1～3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

対象の血液試料、組織液試料または検査試料中のP D - L 1<sup>+</sup>循環腫瘍細胞を検出することを含む、消化管がんまたは頭頸部扁平上皮細胞がんを有する対象の予後を予測するための、インビトロの方法であって、ここで、一以上のP D - L 1<sup>+</sup>循環腫瘍細胞の存在は、該対象の予後不良を示し、該血液試料、該組織液試料または該検査試料は、該消化管がんまたは頭頸部扁平上皮細胞がんの治療前、または治癒的切除手術中の該対象に由来する、方法。

【請求項6】

該対象が消化管がんを有する、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

該消化管がんが大腸がんである、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

該血液試料が腸間膜静脈血試料である、請求項5～7のいずれかに記載の方法。